

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	緑を楽しむ講座 柏「クモは親愛なる隣人」		
開催日時	2022年9月25日(日) 10時~14時		
開催場所	あけぼの山農業公園	一般参加者	11名

活動概要「クモは親愛なる隣人」という講座名は、映画スパイダーマンのキャッチフレーズをもじったものです。世の中にはクモが苦手な人が少なからずいて、「クモが大好き」という人は滅多にいないようです。しかしクモ嫌いは食わず嫌いといわれていて、よく知れば親しみを感じるとクモ学者の方々が言っています。そこでクモをよく知ってもらい親しみを感じてもらうために基礎知識を紹介したいと思いこの講座を開催しました。

			
開講の様子	クモの巣2種の背景	ジョロウグモから糸を巻取る	クモを観察する参加者

●午前の座学では次の21項目の解説と実演を行った。クイズ形式にして、回答は午前の終了後に配付。
 ①クモは節足動物の1種。
 ②クモと昆虫の違い。
 ③クモの体の特徴。
 ④クモの歴史と進化。
 ⑤クモの一番の特徴は円網で、それは芸術性と工学技術。
 ⑥クモの円網の張り方。
 ⑦クモの糸腺の種類と使い道。

【実演】ジョロウグモから直接、最強の繊維と言われる牽引糸を巻き取るパフォーマンスを室内で実施、参加者から興味と驚きの感想があった。
 ⑧縦糸と横糸の役割。
 ⑨網の形とエサの待ち方。
 ⑩クモの食事の仕方。
 ⑪クモは網を張り直すとき糸のリサイクルをすることも。
 ⑫クモの白帯は何のためにあるのか。
 ⑬クモのオスは脚が変形した触肢が交尾器の役割を果たすこと。
 ⑭クモは新天地開拓の技バルーニングで空を飛ぶこと。
 ⑮クモはメスのほうがオスよりも体が大きい理由。
 ⑯クモの日本と世界の種類数。
 ⑰クモは益虫であること。
 ⑱家の中のクモの巣はクモの糸に抗菌作用があるので衛生的なこと。
 ⑲クモの網や糸がケガや病気を治すこと。
 ⑳クモについての文化や神話。
 ㉑4名のクモ学者のクモ愛の言葉。

●午後の野外でのジョロウグモ観察・実験では、観察(クモが頭を下に向けていること。円網が三層構造であること。円網が上下非対称であること。円網が部分的に張り替えられていること)、実験(クモの体に指を近づけるとクモは威嚇のため激しく網を揺らした。網に音叉を近づける又は当てるとクモが寄ってくるかと期待したが反応はあまり無かった。網にショウリョウバッタを掛けてみたがクモの反応がないため他のクモを観察して戻って様子を見るとクモがそのバッタを糸で巻き捕獲してそして食べ始めた。)

※全体を通じて「新鮮」「新しい発見」「驚き」「おもしろい」と参加者に大好評でした。

			
カタハリウスグモ白帯	バッタを食べるジョロウグモ	音叉でクモの反応を見る	展示物

※会場の展示物(手作りクモの巣2種、手作りクモ2体、クモの糸で吊した500円硬貨)

F I C 講師 加藤 俊雄